

# いしかわの道



## THE ROADS OF ISHIKAWA 2023

**石川県**  
石川のかがやく未来を支えるみちづくり

**石川県土木部道路建設課**  
〒920-8580 石川県金沢市南月1丁目1番地  
TEL.076-226-1721 FAX.076-226-1723  
ホームページ <https://www.pref.ishikawa.jp/douken/index.html>

**リサイクル適性(A)**  
この印刷物は、印刷用紙へリサイクルできます。

## 石川県のプロフィール

### ■位置と地勢

石川県は日本のほぼ中央に位置し、東は富山、岐阜の両県、南は福井県に接しており、地形は南北に細長く、北に向かって能登半島が日本海に突出しています。広大な原生林と豊富な山岳植物群を誇る白山国立公園、美しく長い海岸線を持つ能登半島国立公園や越前加賀海岸国立公園、さらには数多くの温泉や美術館に代表される名所旧跡など、豊かな自然と文化に恵まれており、四季は変化に富み、特に冬は美しい雪の情景が楽しめます。総面積は4,196平方キロメートルで、47都道府県の内第3位の広さです。

### ■石川県のシンボル

- 県鳥 イヌワシ**  
主に能登半島に生息するツツリ科の猛禽類。石川県のシンボルとして、昭和40年1月1日制定。
- 県木 アテ**  
能登半島で多く栽培されている常緑樹。アテノ地方名、輪島漆の産地や建築材などに使われます。
- 郷土の花 クロユリ**  
北陸山中帯以上、標高2,300〜2,500mの高山帯に自生する可憐な花。白山山麓の原や展望台に群生が見られます。

### ■石川県のデータ

項目	石川県全体	全国順位
面積	4,196km <sup>2</sup>	35
人口	1,125,139人	33
人口密度	268.8人/km <sup>2</sup>	23

### ■県内各地の地勢

#### 金沢 KANAZAWA

金沢は加賀百万石の城下町。金沢城の御手門であった石川門が、数々の遊園や神社仏閣が殊に佳境の面影がなお見受けられます。

#### 能登 NOTO

世界農業遺産「能登の里山」の原風景や、日本遺産である能登の里山、能登半島の雄大な山岳、能登半島の美しい海岸線、能登半島の豊かな自然と文化に恵まれており、四季は変化に富み、特に冬は美しい雪の情景が楽しめます。

#### 加賀 KAGA

全国有数の温泉地として知られる加賀は、加賀藩を代表する城下町。白山の麓に広がる白山温泉、2つの温泉地、山中帯と深谷の山中温泉、1,300年以上の歴史がある加賀藩のあけくさ温泉とそれらにまつる温泉地が数多くあります。

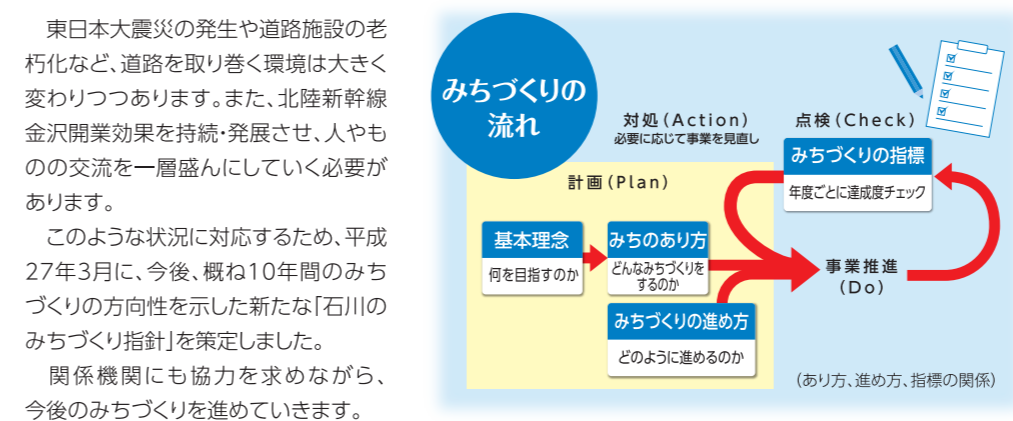
#### 白山 HAKUSAN

富山、立山と並ぶ日本三名山のひとつ。白山の雪の景観が絶景で、大規模な雪崩を巻き起こす山岳地帯や、深谷約けにスキー、そして季節ごとのイベントと1年中身分に楽しめるのも魅力です。

### ■道路現況表

道路種別	路線数	延長	延長	延長	延長
高速自動車道	1	67	100.0	67	100.0
国道	5	202	202	202	202
県道	11	415	401	96.5	415
市道	14	617	602	97.6	617
町道	52	981	824	84.1	974
村道	162	989	699	76.1	900
未開道	214	1,900	1,524	80.2	1,874
計	228	2,511	2,126	84.5	2,491
延長率	225	2,315	1,924	83.1	2,289
伸び率	34.9%	13.14%	10.18%	77.5	12.12%

## 石川のみちづくり指針



## 基本理念 石川のかがやく未来を支えるみちづくり



## 「ダブルラダー輝きの美知」構想

「ダブルラダー輝きの美知」構想では、これまで2本のほかに、集積してきた道路ネットワークを活かし、南北幹線の青木川に加え、東西幹線の追加により、県土を縦横に繋ぎ、多様な道路ネットワークの形成を図ることで、県土の更なる一体化や北陸新幹線開業効果の県下全域への一層の波及、大規模災害時の迅速な避難・救済活動の実現を図ります。

### 「ダブルラダー輝きの美知」構想 構成路線

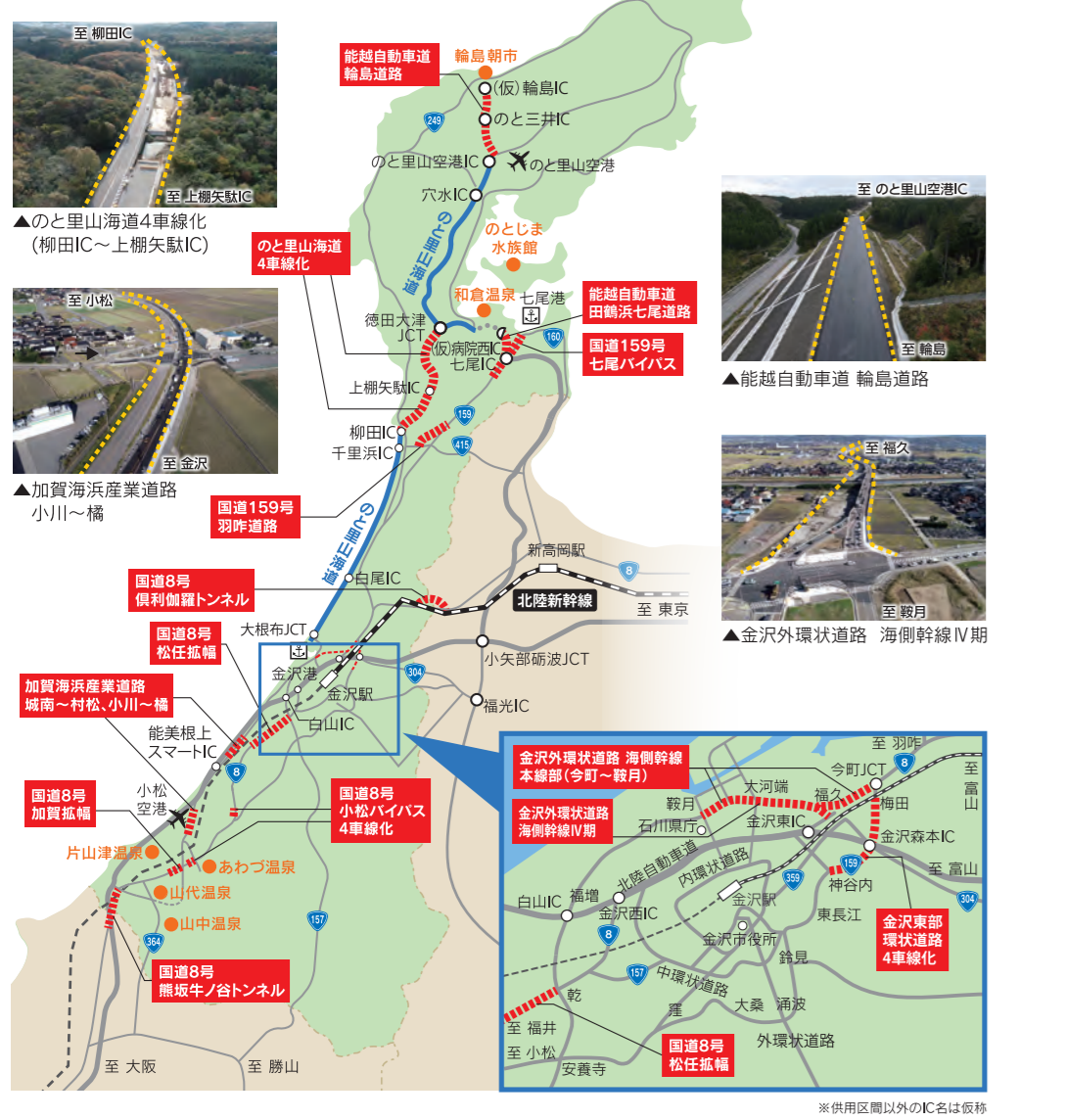


## あり方1 ▶ 人との交流を盛んにする活力あるみちづくり

### ■ 縦長い県土の一体化による県内各地の時間距離の短縮

### ■ 陸・海・空の交流拠点との連携強化

北陸新幹線開業効果を持続・発展させるために、縦長い県土の一体化により、県内各地の時間距離を短縮するとともに、鉄道・空港などの交流拠点へのアクセスを強化すると、移住・定住の促進や産業・雇用の創出を支援するみちづくりを進めます。



### ■ 富山・福井・岐阜、三大都市圏との広域ネットワークの構築

### ■ 高規格幹線道路・地域高規格道路の整備

広域交流を推進するため、三大都市圏との近接性を高める高規格幹線道路や、高規格幹線道路を補完し、地域相互の交流や港湾への連絡等を強化する地域高規格道路の整備を進めています。

### ■ 金沢から三大都市圏への所要時間

	東京	大阪	名古屋
現在 (令和4年4月)	5時間10分	3時間20分	2時間30分*
将来*	4時間40分	3時間20分	2時間20分

### ■ 石川県に関連する高規格幹線道路と県内地域高規格道路



## あり方2 ▶ 魅力ある観光資源を活かす「おもてなし」のみちづくり

### ■ 観光資源としての「みちの価値」の向上

### ■ 無電柱化を核とした街なみ景観の形成

- 街の個性や魅力を高めるため、無電柱化を核とした魅力ある美しい街なみ景観の形成に取り組んでいます。
- 無電柱化にあわせ、地域の特性と調った景観づくりに取り組んでいます。
  - 道路空間……歩道舗装(平板ブロック)やデザイン照明など
  - 沿道空間……沿道舗装の保全・修繕や屋外広告物の整理統一など
- 無電柱化を核とした街なみ景観の形成においては、地域住民等で構成する「まちづくり協議会」を設立し、官民協働でまちづくりに取り組んでいます。

### 「能登・金沢・加賀」各地域を巡る回遊性の向上①

### いしかわの美しい美知整備

幹線道路から、県内各地の様々な見所へと繋がる道においては、急カーブを解消する局所的な道路改良や路肩の拡幅、案内標識の改善など、きめ細かな道路整備を進め、石川を訪れる方々や地域の方々の利便性・安全性の向上を図っています。

### ■ 道路の走行性・利便性の向上、わかりやすい道路案内

### ■ ピンポイント改良

すれ違い困難や局所的な通行不良の解消

### ■ 道路空間の再配置

既存道路用地を活用した路肩の拡幅

### ■ 案内誘導の改善

交差点内の進行方向を容易にする誘導標識や、案内標識の統一など

### 「能登・金沢・加賀」各地域を巡る回遊性の向上②

### いしかわ里山里海サイクリングルートの整備

観光資源の新たなツールとして、本県の豊かな自然、美しい里山里海の景観、観光地や県民のおもてなし等を堪能いただけるサイクリングルートの整備に取り組んでいます。

- 実用型表示の設置
- サイクリングのサポート施設として道の駅等にサイクルマップを設置
- ルートマップの作成
- ホームページ、SNSによる情報発信

### ■ サイクルラック、サポート施設案内板

### ■ モバイルスタンプラリー

北陸三県には、風景明媚な海岸線や豊かな里山があることから、多くの観光資源を、サイクリングとスタンプラリーで楽しめながら、遊んでいただく「モバイルスタンプラリー」を富山県と福井県と合同で実施します。

### ■ フォトコンテスト

サイクリングルートで撮影した「サイクリングを楽しむ」写真をInstagramに投稿し、「いしかわ」の数を競い、上位入賞者に地域の特産品などをプレゼントする「フォトコンテスト」を実施します。

投稿した作品や、受賞作品を公開することで、いしかわの魅力発信に繋がります。

詳細はホームページで掲載しています。

## あり方3 ▶ 生命・生活を守る強くなやかなみちづくり

### ■ 災害被害の最小化に向けた防災・減災対策の強化

道路は、平常時には人々やものの広域交流を拡大させるとともに、災害時には、救命・救助活動や救援物資などの緊急輸送において重要な役割を担っています。

県では、災害発生時に道路ネットワークが確保できるような緊急輸送道路にある橋梁や斜面の防災・減災対策を進め、機能強化を図っています。

### ■ 橋梁地震対策

橋桁の落下を防ぐための「落橋防止対策」や橋脚の崩壊を防ぐための「橋脚耐震補強」について、緊急輸送道路にある365橋の整備を優先的に進めています。

### ■ 斜面崩落対策

斜面の崩落や落石を未然に防ぐ防災対策について、豪雨時に通行止めを実施する事前通行規制(区間)や「緊急輸送道路」において対策が必要な293箇所の整備を優先的に進めています。

## あり方4 ▶ 次世代へつなぐ持続可能なみちづくり

### ■ 道路ストックのメンテナンスサイクルの確立

県では平成26年から6種類の道路施設について、5年に1回の近接目による点検を実施しており、令和年度からは2回目の点検に着手しています。点検結果から施設の健全度を4段階に評価した上で補修や更新を実施し、それらを記録することで、道路施設を次世代に健全な状態で継承していきます。

### ■ 点検が義務化された道路施設

- 橋梁(2m以上)
- トンネル
- 横断歩道橋
- 大型カルバート
- 門型橋構

## 石川県道路メンテナンス会議

県内全ての道路管理者で構成する(石川県道路メンテナンス会議)を設立し、点検・補修などの状況把握と情報共有を図るとともに、市町職員を対象に橋梁等の点検講習会の実施や、技術的な助言を行うなど、市町の技術力向上を目的とした支援をおこなっています。

## あり方5 ▶ 豊かな暮らしを支える快適なみちづくり

### ■ 円滑な自動車交通の確保

### ■ 交差点整備

渋滞の善い交差点において、既存道路の中央分離帯や植樹帯を活用することにより、新たな車線を確保する交差点整備に取り組んでいます。

### ■ 公共交通の利用促進

公共交通の利用促進を図るため、「バス専用レーン」の拡大や「パークアンドライド」の推進など、バスの走行環境の改善や利便性の向上に取り組んでいます。

### ■ 歩行者・自転車利用者にやさしみちづくり

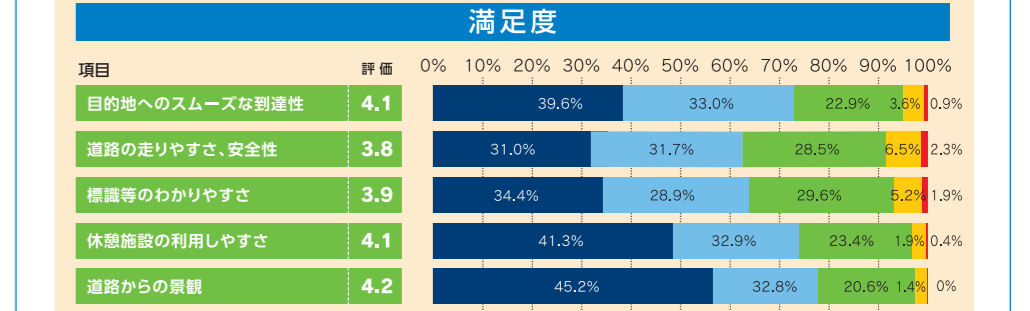
### ■ 自転車通行環境整備

通勤・通学等で、自転車利用の多い道路では、歩行者、自転車、自動車のそれぞれが安心して通行できる道路空間を創出するため、地域の実情に応じた自転車通行環境の整備に取り組んでいます。

## いしかわ道の通信簿

道路利用者のニーズを的確に把握し、みちづくりに反映するため、平成27年度から道路に対する評価とご意見をとお聞きする満足度調査(いしかわ道の通信簿)を実施しています。

## 令和4年度調査結果



## いただいた主なご意見

- 道路からの車道の音が気になる。
- 道路の幅員が狭い。
- 林道等の利用が不便。
- 4車線化してほしい。
- 道路の幅員が狭い。
- 車線が狭い。

## 改善を求めたご意見に対する具体的な対応

- 路面状況が向上しました。
- 4車線化しました。
- 幅員を確保し走行しやすくなりました。
- 新たに1.7kmを4車線化しました。

▲主要地方道 宇出津町野線(能登町上町) ▲のと里山海道(羽咋市柳田町)

## 令和5年度もアンケートを実施しています。ぜひご参加ください!

いしかわ道の通信簿HPからアンケートページにアクセス URL <http://www.pref.ishikawa.jp/douken/michinosushinbo/>

## 「ダブルラダー輝きの美知」構想

### 1 時間距離の短縮により県土の一体化を図ります。

県内各地に広がる時間距離を短縮し、縦長い県土のさらなる一体化を図ります。

● 急カーブの解消や、安全な道路の整備を進めます。

### 2 陸・海・空の交流拠点との連携強化を図ります。

● 鉄道、空港、海上交通との連携強化により、人々の円滑な移動を確保します。

### 3 橋梁や三大都市圏との広域ネットワークを形成します。

● 橋梁や三大都市圏へのアクセスを強化し、広域観光圏の形成や経済発展を促進します。

### 4 能登・金沢・加賀各地域を巡る回遊性を向上します。

● 魅力ある観光地相互の連携を強化し、県内各地を巡る回遊性を向上します。

### 5 緊急時の道路ネットワークを確保します。

● 増大する緊急輸送道路ネットワークを確保し、緊急時の迅速な救命支援活動を支えます。

## 期待される効果

### ■ 能登を通勤可能生活圏へ

能登・金沢の時間距離を更に短縮し、能登から金沢への通勤が可能になります。

### ■ 金沢港と加賀地域の拠点性の強化

金沢港へのアクセスを向上し、金沢港の振興と加賀の企業立地促進の両面での高拠点性の強化を図ります。

### ■ 金沢プラス1観光の推進

金沢から県内各地への移動時間の短縮により、1泊2日の旅行でも気軽に金沢以外を観光することができやすくなります。

### ■ 災害時の代替性の確保

信頼性の高い道路ネットワークの整備により、津波等の大規模災害時の迅速な避難・救済活動を支えます。

## 交通安全の強化

### ■ 通学路等の交通安全対策

登下校の児童生徒を守るため、各自体が策定した「通学路交通安全プログラム」に基づき、学校関係者、地域住民、警察、道路管理者等が連携し、機動的に、かつ、関係者が主体的となるような交通安全対策が発生した際には緊急的に通学路の共同点検を行い、必要な対策を進めます。さらに、未就学児の経路についても、幼稚園等の関係者が主体となり、警察、道路管理者等が連携して緊急点検を行い、必要な対策を進めると、交通安全の確保に向けた取り組みを進めています。

### ■ 冬季の交通確保

### ■ 雪対策

冬期における経済活動や通勤通学などの日常生活を支えるため、迅速で適切な道路除雪、凍結防止剤散布及び消雪装置の整備に取り組んでいます。

### ■ 「石川の雪みちナビ」による情報提供

冬の風、県ホームページ「石川の雪みちナビ」により、降雪警報や道路凍結などの雪に関する情報を、パソコンやスマートフォンを通じて広く提供しています。

### ■ 道路除雪の状況

▲主要地方道 宇出津町野線(伊達の交差点)

▲県ホームページ「石川の雪みちナビ」

## 計画的な道路ストックの長寿命化

県管理道路、シールドトンネルなどについては高規格道路に準じた建設されたものが多く、今後、高規格化を進めます。

このため、道路構造体の補修については、これまでの壊れたら直す「事後保全型」補修から、損傷が軽度な段階で小規模な補修を計画的に繰り返す「予防保全型」補修に転換することで、道路構造体の長寿命化を図り、将来の補修・更新費を削減する取り組みを進めています。

- ▲事後保全型補修(全塗装補修)
- ▲予防保全型補修(部分塗装補修)
- ▲シールド
- ▲トンネル
- ▲塗装後
- ▲利用更新後

## TOPIC 1橋守隊

県では、橋への愛着と、公共施設を大切に使うの育成を通じ、橋梁補修工事の重要性をPRするため、平成20年度から地元小学児童を対象として、高橋の塗装体験などを行う体験学習会「1橋守隊」を開催しています。

## TOPIC 橋に絵を描こう!

県では建設業に対するイメージアップや事業への理解と関心を高める活動の一環としてPRイベントを開催しています。金沢外環状道路幹線幹線IV区間の道路整備にあたっては、地元の親子を対象に完成直前の橋をキャンパスとしたお絵描きを楽しんでもらったほか、地元小学校へ出前講座を実施し、コンクリートに関する体験型授業を行いました。

▲主要地方道 能都穴水線(能登/イハス)

## TOPIC 橋に絵を描こう!

▲主要地方道 金沢井波線(自転車通行帯の整備)



